

岡山大学医学部地域枠卒業1期生の勤務病院の決定等について

1 岡山大学医学部地域枠卒業1期生の勤務病院の決定

岡山大学医学部地域枠1期生の医師4人が、平成28年度末に初期臨床研修を修了し、平成29年4月から次のとおり医師不足地域での病院勤務（以下「地域勤務」という。）又は後期研修を開始する。

なお、後期研修を受ける2人は、平成30年4月から地域勤務を開始する。

区分	病院の名称	病院の住所	配置数
地域勤務	高梁中央病院	高梁市南町5-3	各1人
	金田病院	真庭市西原6-3	
後期研修	岡山赤十字病院	岡山市北区青江2-1-1	
	岡山大学病院	岡山市北区鹿田町2-5-1	

また、今回の地域勤務の病院決定のポイントは次の3点である。

- (1) 医師の地域偏在是正の観点から県北へ配置した。
- (2) 地域の医師不足、病院の教育指導体制や地域で果たしている役割等の総合評価による上位病院から勤務候補病院を選定した。
- (3) 地域枠卒業医師と勤務候補病院の双方の希望を踏まえてマッチングを行い、勤務病院を決定した。

【参考：地域枠制度の概要】

岡山大学及び広島大学の医学部地域枠入学者（平成21～31年度）に奨学資金（月額20万円）を貸与し、医師不足地域で将来診療に従事する医師を確保する。

<在学中の者> 岡山大学31人、広島大学13人

<初期臨床研修中の者> 9人

地域枠卒業医師の勤務パターン（例）

開始	今回							終了
1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
初期臨床研修		地域勤務		後期研修			地域勤務	

2 平成30年4月から新たに着任する医師の地域勤務病院について（案）

平成30年4月から新たに着任する医師の地域勤務病院は、概ね今回と同様の方法により決定することとする。